

平成19年度第1回小平市図書館協議会要旨

1 日 時 平成19年5月24日（木） 午後2時～4時30分

2 会 場 中央図書館会議室

3 出席者 協議会委員：13名 傍聴者：なし

4 配布資料 資料については省略させていただきます。

5 議題等

(1) 報告事項

① 職員の人事異動について

4月1日付けで市職員人事異動に伴い図書館関係職員の紹介

② 図書館運営状況について

・ 行事等の報告と今後の予定について

報 告

3月31日に図書館ホームページを更新し、利用し易くなった。

4月7日にインターネット端末を中央図書館参考室内に3台設置した。

平成19年度月別貸出状況について

平成19年度広域利用市別貸出状況について

小平市史料集第20集・29集の刊行について

「小平市立図書館の資料保存と古文書補修」報告書について

リーフキャスティング技術を適用し、良好な保存状態が保たれた。

平成17年度の事業概要は、統計数字の説明を加えた。

平成18年度図書館事業については事業計画に沿っていずれも計画どおり実施した。

(主な事業)

図書館ホームページの再構築

花小金井図書館のリニューアルオープン

仲町図書館建替計画における検討

学校図書館相談員による巡回相談

図書館ボランティアの推進

貸出資料数が152万冊となり、図書館サービス計画の目標値150万冊を達成した。

今後の予定

平成19年度司書講習への職員派遣は亜細亜大学へ3名派遣する。

平成19年度ブックリサイクル事業について

③学校図書館支援センター推進事業について

- ・平成19年度も18年度に引き続き推進地域の指定を受けた。
- ・市内の全中学校8校に学校図書館協力員を配置し生徒の読書活動を支援する。
- ・資料の相互貸借を実施する。
- ・学校図書館支援センターを中央図書館に設置する。

④提言「創造性の高い仲町図書館の開設に向けて」について

- ・ホームページに掲載し、市民の方にも見てもらう。

<報告についての質疑・応答>

委員 インターネット端末の利用状況は？

事務局 4月は全体で103人。PRがまだ浸透していないが、5月は増えている。

委員 学校図書館協力員の応募には司書資格等の要件があるのか。

事務局 要件はない。

委員 公の仕事として史料集を30冊も出すことに感心する。

「小平市立図書館の資料保存と古文書補修」報告書も良い資料である。

委員 小学校の副読本になるような「子ども向けのこだいらの歴史」を1つ作成したらどうか？

事務局 社会科副読本については、資料提供、調査を含め支援していきたい。

委員 平成17年度事業概要について、複数年度の統計が示され比較ができ良いものである。ただし、文中にある順位の表現方法に1部訂正がある。

委員 平成17年度事業概要の経年変化は10年間くらいのスパンでグラフを用いるとわかりやすいのではないかと？

事務局 今年度以降の課題として受け止めている。

委員 インターネット端末の今後の見通しとして地区館への増設はどうか。

事務局 中央館での実績評価を見た上で、地区館についても検討していく。
今年度の予算はこの3台分である。

委員 資料のデジタル化の予算と今後の計画は。

事務局 写真や新聞記事などの地域資料をデジタル化してきた。まずは、それらをホームページの中で見てもらうための仕組みを作る。

委員 インターネット端末の子どもの利用はあるか。

事務局 全くない。

委員 2階でなく1階にあれば子どもの利用も使えるのではないかと。

事務局 調べものを目的にしているため2階に設置した。

委員 地区館に設置した場合はどこに置くのか。

事務局 開架を考えている。

委員 インターネット端末を高校生に宣伝しても大丈夫か。

事務局 大丈夫である。利用してもらいたい。